NONSTOP MIX PLAYER

NSP-D10P

バージョン 2.2.0

サポートページのご案内

http://pioneer.jp/support/

このたびはパイオニア製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
上記アドレスは、困ったときのよくある質問や各種お問い合わせ先の案内、カタログや取扱説明書の閲覧など、お客様のお役に立てるサービスの提供を目的としたページです。

取扱説明書

ご使用の前に（重要）

安全上のご注意

ここには、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。なお、その表示と意味は次のようになっています。

危険	人が死亡または重傷を負う恐れが高い内容を示しています。
警告	人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
注意	けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

＜絵記号の例＞

△ 記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。（左図の場合は感電注意）

⃠ 記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。（左図の場合は分解禁止）

● 記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。

危険

［本体について］

内蔵のリチウムイオン蓄電池の液もれ、発熱、発火、破裂などの原因となりますので、必ず守ってください。

火の中に入れたり、加熱したりしないでください。

分解や改造はしないでください。

投げたり、ハンマーなどで叩いたり、釘などを打ち込んだりしないでください。

ストーブのそば、車の中など、高温の場所で使用したり放置しないでください。

万一、内蔵のリチウムイオン蓄電池から液が漏れて目に入ったときは、こすらずにすぐにきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。目に傷害を与える恐れがあります。

水や海水に浸けたり、ぬらしたりしないでください。

火のそばや直射日光のあたる場所で充電しないでください。

指定以外の方法で充電しないでください。

警告

［異常時の処置］

万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに本機の電源を切り、煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

万一内部に水や異物等が入った場合は、使用を中止して販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

［使用環境］

本機に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。また、ぬれた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れると水ぬれの原因となる場合があります。

風呂場・シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

［使用方法］

本機のカバーを外したり、改造しないでください。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。ただし、製品廃棄時に内蔵電池を取り出す際は、本紙の「充電式電池リサイクルご協力のお願い」の手順に従ってください。

自動車や自転車などの乗り物を運転するときには、絶対にヘッドホンをお使いにならないでください。事故の原因となります。

歩行中に周囲の音が聞こえなくなるまで音量を上げすぎないでください。事故の原因となります。特に、踏切や横断歩道などでは十分に気を付けてください。

警告

［本体について］

使用中や充電中、保管時に異臭を発したり、発熱したり、変色、変形、その他異常に気が付いたときには、使用しないでください。

充電の際に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。発熱、破裂、発火の原因となります。

周囲温度が 5 ℃から 35 ℃の環境で充電を行ってください。規定温度の範囲外で充電すると発熱、破裂、発火の原因となります。また、内蔵のリチウムイオン蓄電池の性能や寿命が低下する原因となります。

電子レンジや高圧容器の中に入れないでください。発熱、破裂、発火の原因となります。

内蔵のリチウムイオン蓄電池が液漏れした製品を火のそばに置かないでください。発熱、破裂、発火の原因となります。

注意

［設置］

本機を調理台や加湿器のそばなど油煙、湿気あるいはほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となります。

窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

［使用方法］

イヤホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

本機を踏んだりしないでください。特にお子様はご注意ください。こわれたりして、けがの原因となることがあります。

本機をズボンなどの後ろポケットに入れて座らないでください。変形や故障の原因となることがあります。

［本体について］

火や水の中に入れないでください。内蔵のリチウムイオン蓄電池の破裂、液漏れにより、火災、怪我の原因となります。

内蔵のリチウムイオン蓄電池から漏れた液が皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。そのままにしておくと皮膚がかぶれたりする原因となります。

［イヤホンについて］

イヤホンをご使用になるときは、始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳を傷めることがあります。音量は少しずつ上げてご使用ください。

［Dance 機能を使用し、体を動かす際には次のことにご注意ください］

十分なスペースを確保し、周りに気をつけてください。事故やけが、家財の破損、故障の原因となることがあります。

動いた際に本機が落下しないようご注意ください。変形や故障の原因となることがあります。

使用上のご注意

［イヤホンについて］

- イヤホンチップを誤って飲み込まないよう、小児の手の届かない所に保管してください。
- イヤホンを使用中、肌に合わないと感じたときはただちにご使用を中止してください。イヤホンチップはシリコン製です。
- イヤホンチップが汚れた場合は本体から外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよく拭いてからご使用ください。
- ヘッドホンプラグを抜き差しするときは、コードを引っ張らずに必ずプラグを持って抜き差ししてください。
- プラグ部分を汚れたままにしておくと音質が悪くなったり、音がとぎれたりすることがあります。時々柔らかい布でから拭きし、清潔に保ってください。

インターネットをお使いになるときは、インターネットサービスを提供しているプロバイダーとの契約・料金が別途必要です。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

D50-3-9-2-2_B1_Ja

目次

❶ STEEZ PORTABLEを聴いてみよう！

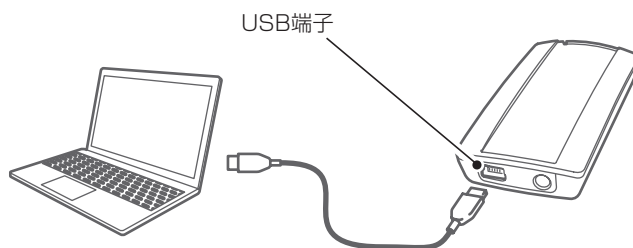
❷ その他

STEEZ PORTABLEを聴いてみよう！

製品情報やソフトウェアのオンラインマニュアルについて、詳しくは当社ホームページをご覧ください。
http://www.pioneer-steez.com/

本機をはじめて使うとき

1 本機を充電します。

起動しているパソコンに、本機を接続して充電します。付属のUSBケーブルで接続してください。

- 満充電までの所要時間は、約3時間です。

2 MIXTRAXをインストールします。

弊社Webサイトから、PC用楽曲管理アプリケーションMIXTRAXの最新バージョンをダウンロードして、インストールしてください。
最新バージョンのMIXTRAXは、下記のサイトから入手できます。
http://www.mixtraxnet.com/
MIXTRAX のパソコン動作環境

- Windows/Mac 対応
- 動作環境の詳細は、http://mixtraxnet.com/support/manual/ja/section1_2_ja.html をご覧ください。

3 MIXTRAXで、本機に楽曲を転送します。

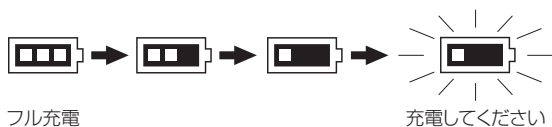
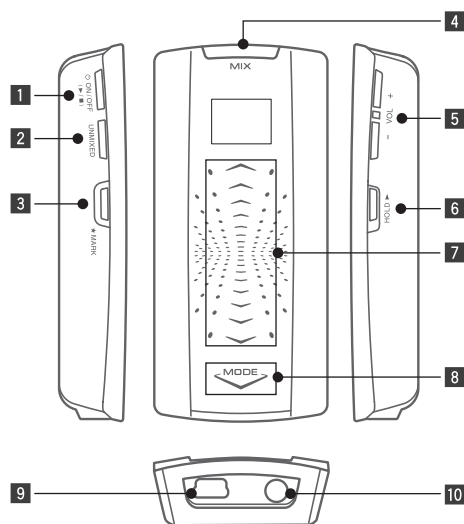
MIXTRAXの使用方法について、詳しくはオンラインマニュアルをご覧ください。
MIXTRAXのオンラインマニュアルは、下記のサイトで閲覧できます。
http://www.mixtraxnet.com/

- パソコン上で**リムーバブル ディスク**を開いてSTEEZ PORTABLEのルートディレクトリに楽曲を保存するなど、MIXTRAX以外で転送された楽曲は本機で再生できません。

4 楽曲を再生します。

充電が完了したら、本機をパソコンから取り外します。
取り外しの方法は、MIXTRAXのオンラインマニュアルをご覧ください
[⏻ **ON/OFF**]ボタンを押して、本機の電源をオンにすると、ノンストップミックスが始まります。
付属のヘッドホンを本機に接続して、ノンストップミックスをお楽しみください！

電池残量について

本機を使用中、画面の右上に電池残量が表示されます。
目盛が1個になり点滅すると、電池残量が空の状態です。本機をパソコンに接続して充電してください。

各部のなまえと機能

1 [⏻ ON/OFF (▶/■)] ボタン
電源をオン/オフします。
電源をオンにすると、ノンストップミックス再生が始まります。
再生をやめるには、電源をオフにします。

2 [UNMIXED] ボタン
ノンストップミックス再生をオフにします。

3 [★ MARK] ボタン
長く押すと、再生中の曲がお気に入りプレイリスト（**New Five Stars**）に登録されます。

4 [MIX] ボタン
次の曲に切り替わります。

5 [VOL +/-] ボタン
音量を上げます/下げます。

6 [HOLD▶] ボタン
ボタンとタッチエリア7 8をロックします。

7 スライドエリア
上下にスライドして、テンポやプレイリストをサーチします。

8 [MODE] エリア
STEEZ PORTABLEの各種機能を使うとき、[**MODE**]エリアをタッチして、それぞれのモードに切り替えます。

9 USB端子
USBケーブルを接続します。

10 ヘッドホン端子
ヘッドホンプラグを接続します。

使用上のご注意
[**MIX**]ボタンは引っ張らないでください。故障や破損の原因となります。使用上の誤りによる故障および破損は、弊社では保証・責任は負いかねます。

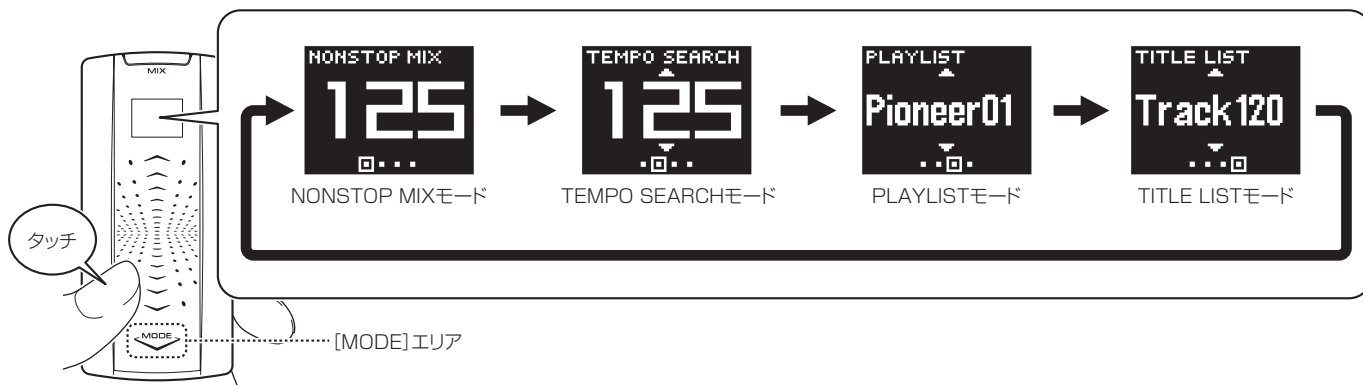
モードの切り替えについて

STEEZ PORTABLEの各種機能を使うとき、それぞれのモードに切り替えます。

❖ NONSTOP MIX／TEMPO SEARCH／PLAYLIST／TITLE LISTモード

プレイリストや楽曲のテンポを変えたいとき／楽曲を選んで再生したいときは、次のモードを使います。

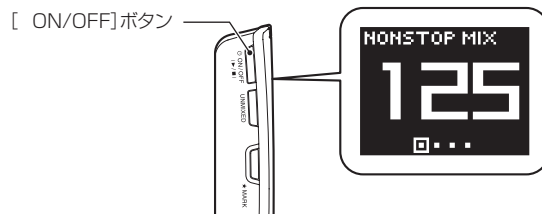
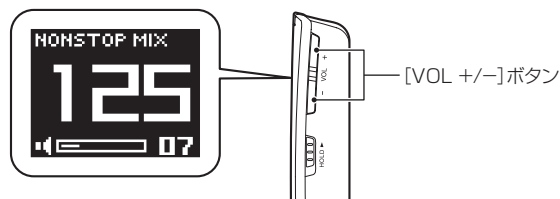
NONSTOP MIX モード：	楽曲を再生しているときの基本のモードです。本機の電源を入れた直後は、**NONSTOP MIX**モードになります。
TEMPO SEARCH モード：	再生中の楽曲のテンポを変えることができます。
PLAYLISTモード：	プレイリストを切り替えることができます。
TITLE LISTモード：	曲名の一覧から楽曲を選んで再生することができます。

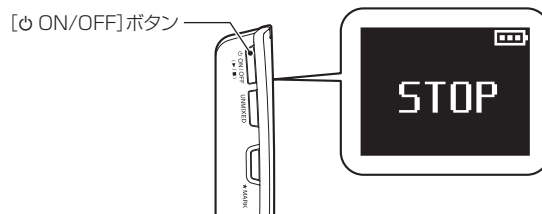
モードを切り替えるには、[**MODE**]エリアを短くタッチします。

タッチするごとに、モードが順番に切り替わります。画面上部のモード表示や、画面下部の ▣ の位置を確認しながら、切り替えたいモードになるまでタッチをくり返してください。

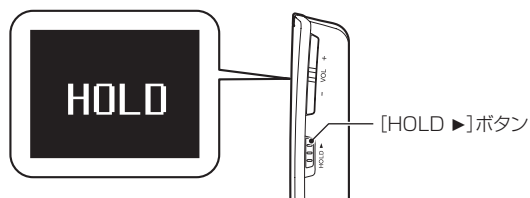
1 音楽を再生してみよう！

ヘッドホンを接続しても音が聴こえないときは、本機の電源を入れるとNONSTOP MIX再生が始まります。

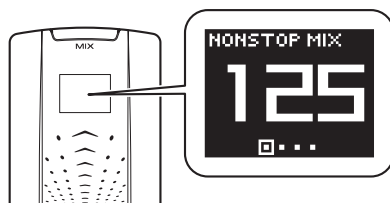
1 再生を始めるには、[⏻ON/OFF]ボタンを押します。

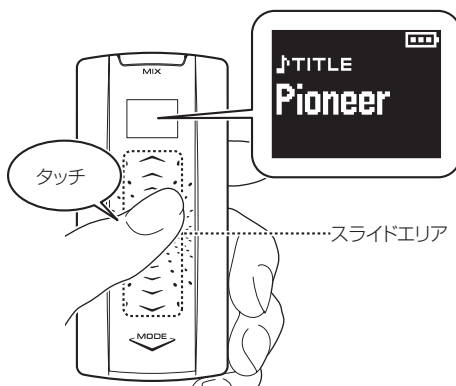
本機の電源がONになり、NONSTOP MIX再生が始まります。

2 [VOL +/-]ボタンで音量を調節します。

3 再生を止めたいときは、[⏻ON/OFF]ボタンをもう一度押します。

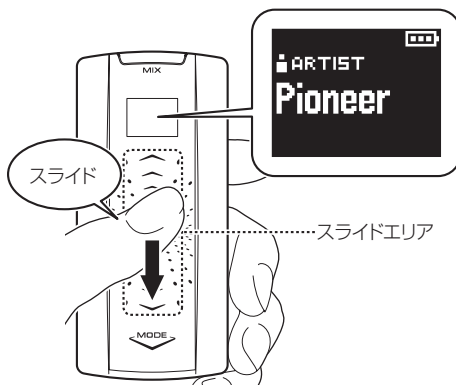
再生が停止して、本機の電源がOFFになります。

❖ ボタンのロック解除について

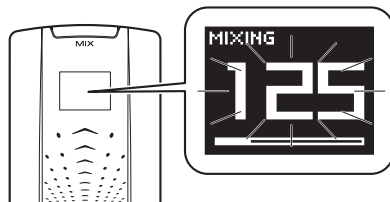
ボタンを押したときに画面に[**HOLD**]と表示される場合は、ボタンがロックされています。[**HOLD▶**]ボタンを下にスライドしてロックを解除してください。

2 NONSTOP MIXを聴いてみよう！

STEEZ PORTABLEは、楽曲を気持ちよくつないでいくNONSTOP MIX PLAYERです。再生している楽曲と雰囲気がよく似た楽曲を探して次の楽曲を自動的に選び、さまざまなエフェクトをかけながら自動的にミックスを行います。
ここでは、再生中の画面表示とその使い方について説明します。

1 再生中は、楽曲のテンポ（BPM）が表示されています。

2 スライドエリアをタッチすると、楽曲のタイトルが表示されます。

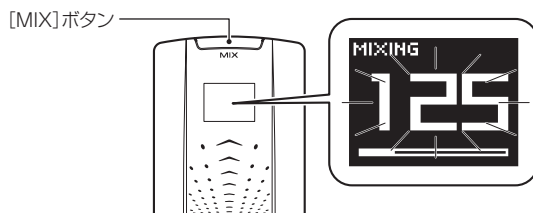
- タッチしたままにしていると、タイトルがスクロールして全体を確認できます。
- 指を離すと、楽曲のテンポ（BPM）表示に戻ります。

3 楽曲のタイトルを表示中に、スライドエリアをタッチしたままで下にスライドすると、アーティスト名が表示されます。

- タッチしたままにしていると、アーティスト名がスクロールして全体を確認できます。

4 再生中の楽曲が特定のポイントになると、自動的に、次の楽曲にミックスされます。

楽曲がミックスされている間は[**MIXING**]が表示され、楽曲のテンポ（BPM）が点滅します。

3 好きなタイミングで次の楽曲にミックスしてみよう！

好きなタイミングで[**MIX**]ボタンを押せば、いつでも次の楽曲へミックスできます。

1 次の楽曲にミックスするには、[MIX]ボタンを押します。

エフェクトがかかりながら、次の楽曲に切り替わります。

- ミックス中に[**MIX**]ボタンを押すと、すぐに次の楽曲に切り替わります。

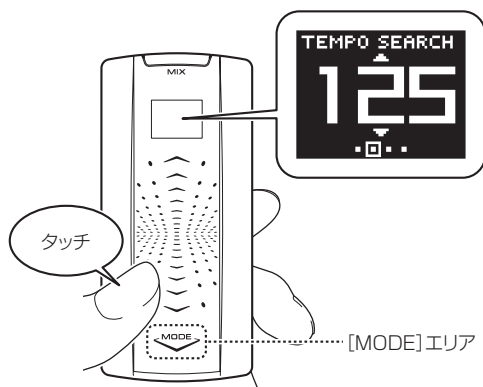
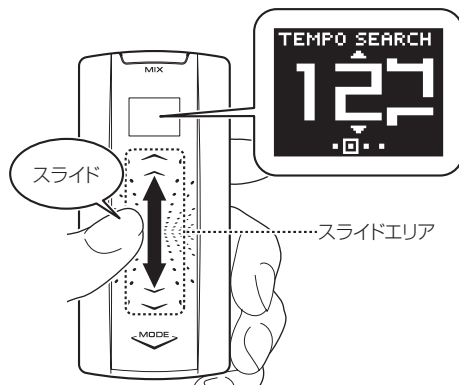
2 次の楽曲に素早くミックスするには、[MIX]ボタンを2回押します。

エフェクトがかからずに、次の楽曲に切り替わります。

4 テンポを変えて選曲してみよう！

STEEZ PORTABLEでは、音程を変えずに楽曲のテンポを変えることができ（TEMPO Control）、聴きたいテンポから自動で選曲を行うことができます（TEMPO Control Search）。

1 再生中の楽曲のテンポが表示されている状態で、[MODE]エリアを1回タッチします。

[**TEMPO SEARCH**]が表示されます。

2 スライドエリアを上下にスライドして、好きなテンポに変更します。

- テンポを変更中に[**MODE**]エリアをタッチすると、元のテンポに戻ります。

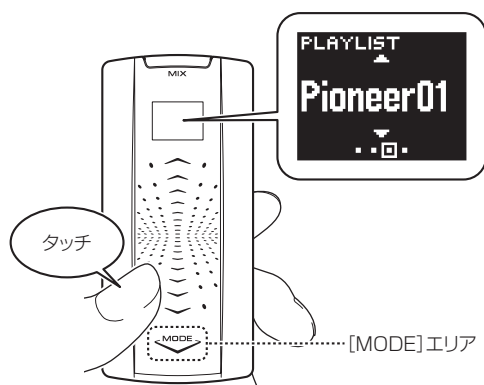
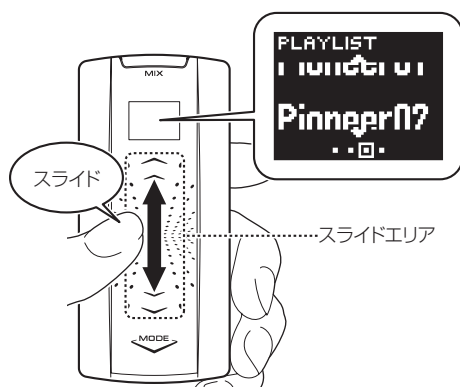
3 テンポが決まったら、[MIX]ボタンを押します。

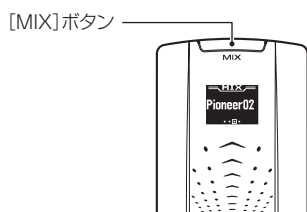
選んだテンポに合う楽曲が選曲されて、切り替わります。

5 プレイリストを変えてみよう！

STEEZ PORTABLEでは、MIXTRAXから転送した5つのプレイリストと、[**New Five Stars**]の合計6つのプレイリストを使用できます。

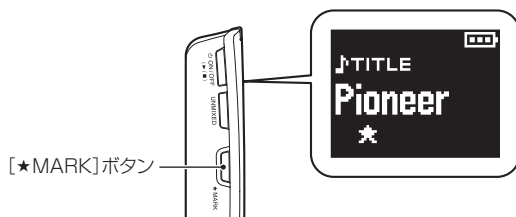
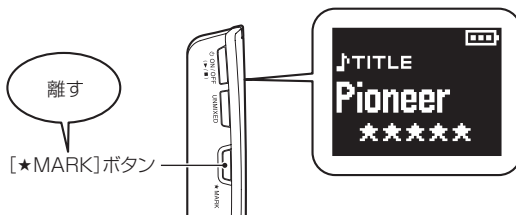
1 再生中の楽曲のテンポが表示されている状態で、[MODE]エリアを2回タッチします。

[**PLAYLIST**]が表示されます。

2 スライドエリアを上下にスライドして、プレイリストを選びます。

3 再生したいプレイリストを選んだら、[MIX]ボタンを押します。

選択したプレイリストに切り替わります。

6 お気に入りに登録しよう！

気になる楽曲が再生されたら、その場で5つ星を付けてお気に入りプレイリスト（**New Five Stars**)に登録しましょう。[**New Five Stars**]は、プレイリストとして楽しむことができます。また、[**New Five Stars**]は、STEEZ AUDIO（別売）につないですぐに使用することができます！

1 お気に入りプレイリストに登録したい楽曲の再生中に、[★ MARK]ボタンを押し続けます。

[★ **MARK**]ボタンを押し続けると、★マークが増えていきます。

2 ★マークが5個表示されたら、[★MARK]ボタンを離します。

お気に入りプレイリスト（**New Five Stars**）への登録が完了です。
[**New Five Stars**]に登録された楽曲は、タイトルとアーティスト名に5つ星が表示されます。

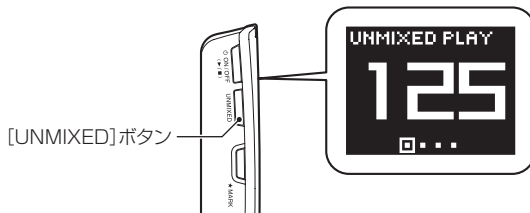
3 お気に入りプレイリストの登録を解除したい楽曲は、再生中に[★MARK]ボタンを押し続けます。

★マークがすべて消えたら、[**New Five Stars**]の登録が解除されます。

> STEEZ PORTABLEをSTEEZ AUDIO（別売）につなげば、STEEZ AUDIOの機能を使って[**New Five Stars**]を再生することができます。詳しくはSTEEZ AUDIOの取扱説明書をご覧ください。

7 楽曲を最初から再生したいときは

[**UNMIXED**]ボタンを押すことで、楽曲を最初から最後まで聴ける「通常再生」ができます。

1 再生中の楽曲を通常再生で聴きたい場合は、[UNMIXED]ボタンを押します。

[**UNMIXED PLAY**]が表示されて、再生中の楽曲が最初に戻り、曲の最後まで再生されます。次の楽曲は自動で選曲されて、通常再生が続きます。

2 通常再生からNONSTOP MIXに切り替えるには、[MIX]ボタンを押します。

エフェクトがかかりながら、次の楽曲に切り替わります。

8 プレイリストの編集や機器設定を変えるには

PC用楽曲管理アプリケーションMIXTRAX（無料）を使用します。MIXTRAXの使い方について、詳しくはサポートサイトをご覧ください。
http://www.mixtraxnet.com/

9 楽曲にエフェクトをかけてみよう！

SLIDE EFFECTORモードでは、再生している楽曲にさまざまなエフェクトがかけられます。本機での操作は簡単で、タッチ操作だけで本格的なエフェクトを楽しめます。

❖ はじめに準備すること

SLIDE EFFECTORモードを使うには、MIXTRAXで次の準備をしてください。

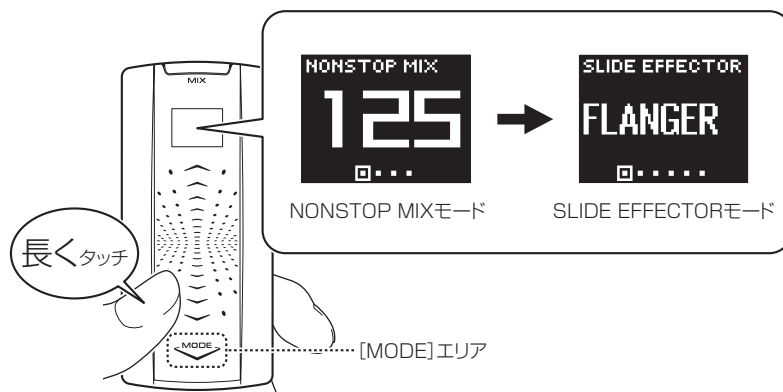
1 STEEZ PORTABLEを、最新のファームウェアに更新してください。

2 STEEZ PORTABLEの機器設定で、[ADDITIONAL MODE]を[ON]にして、[SLIDE EFFECTOR]を設定してください。

MIXTRAXの使用方法について、詳しくはオンラインマニュアルをご覧ください。
MIXTRAXのオンラインマニュアルは、下記のサイトで閲覧できます。

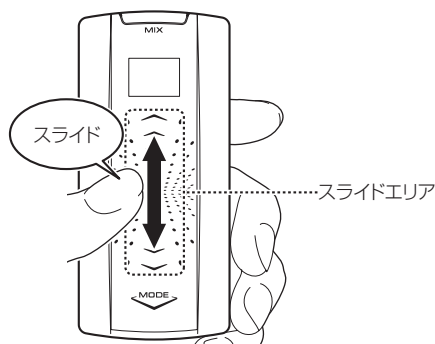
❖ SLIDE EFFECTORモードの切り替え方

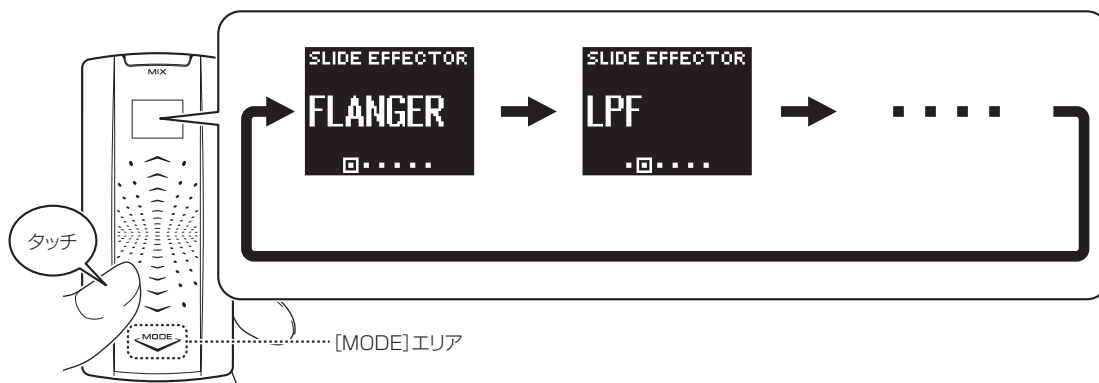
● SLIDE EFFECTORモードに切り替えるには、[MODE]エリアを長くタッチします。

画面上部に[**EFFECT**]が表示されるまで、[**MODE**]エリアをタッチし続けてください。

[**EFFECT**]が表示されたら、本機は**SLIDE EFFECTOR**モードに切り替わり、エフェクトをかけることができます。次の手順で、エフェクトのかけ方を説明します。

❖ エフェクトのかけ方

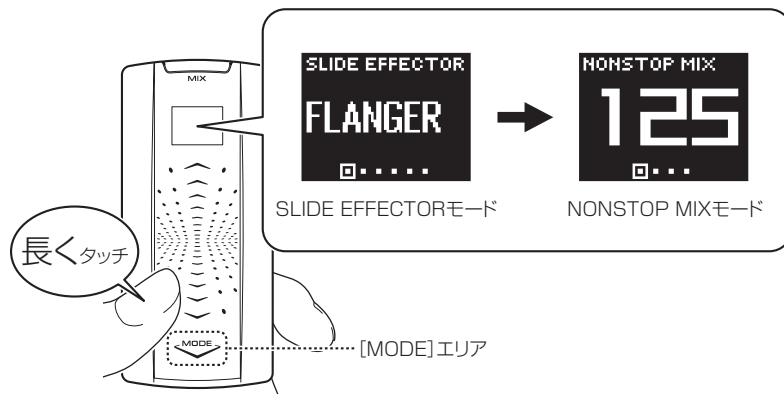
1 エフェクトをかけるには、スライドエリアをタッチします。

- スライドエリアをタッチしたままで上下にスライドすると、エフェクトの効果量が変わります。
- エフェクトをかけているときにスライドエリアから指を離すと自動エフェクトがかかり、エフェクトの効果量が徐々に下がっていきます。

2 エフェクトの種類を選ぶには、[MODE]エリアをタッチします。

タッチするごとに、エフェクトの種類が順番に切り替わります。

3 次の楽曲に切り替えるには、[MIX]ボタンを押して次の楽曲にミックスします。

日本語

❖ SLIDE EFFECTORモードを終了するには

● [MODE]エリアを長くタッチします。
[**NONSTOP MIX**]が表示されるまで、[**MODE**]エリアをタッチし続けてください。

⑩ STEEZ PORTABLEでDANCE機能を使う（バージョン2.2.0以上対応）

DANCE機能には曲の途中にCUE（キュー）ポイントを記憶させ、その位置からすぐに再生することができる**DANCE CUE**機能や、再生速度を変更することができるマスターテンポ機能などがあります。ダンスの練習をするとき、簡単な操作で、同じフレーズをお好みのテンポで繰り返し再生することができます。

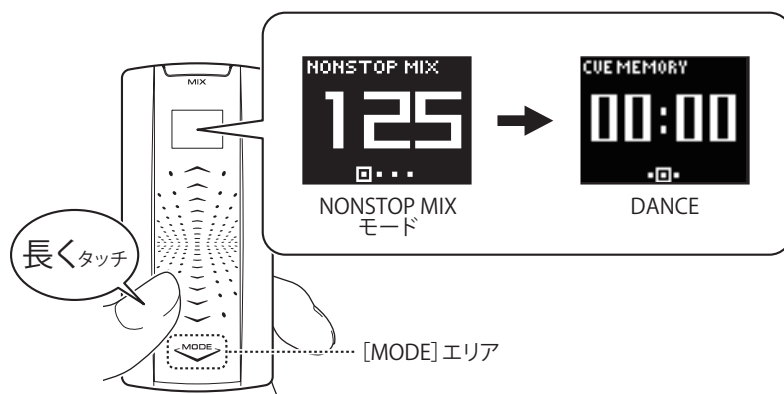
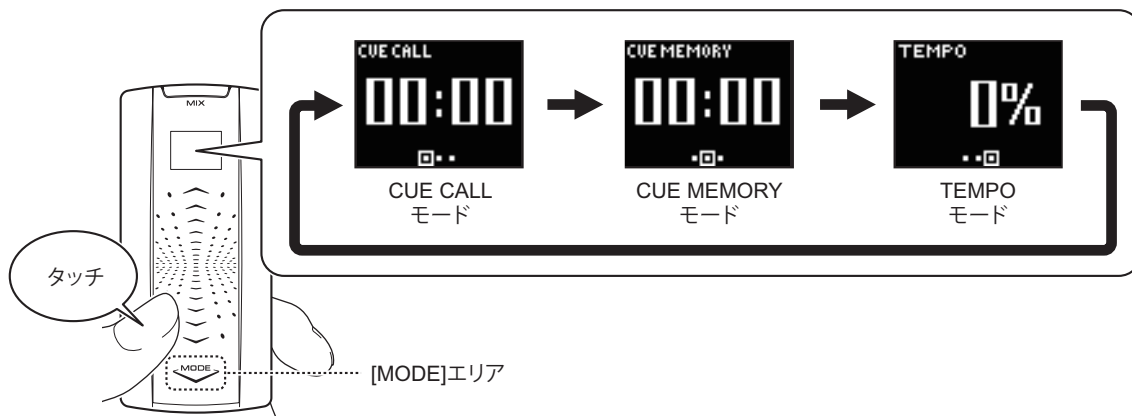
❖ はじめに準備すること

STEEZ PORTABLEで**DANCE**機能を使うには、STEEZ PORTABLEで次の準備をしてください。

1 STEEZ PORTABLEを、最新のファームウェアに更新してください。（バージョン2.2.0以上）

2 STEEZ PORTABLEの機器設定で、[ADDITIONAL MODE]を[ON]にして、[DANCE]を設定してください。

❖ DANCE機能の切り替え方

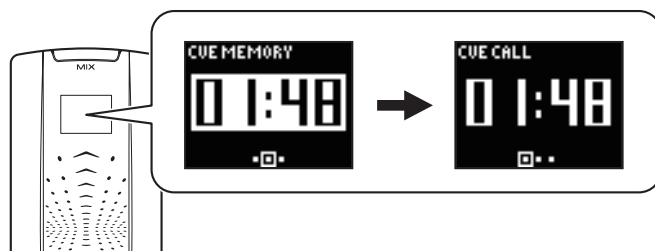
1 DANCE機能に切り替えるには、[MODE]エリアを長くタッチします。
CUEが記憶されていない曲が再生されているときは[**CUE MEMORY**]モード、すでにCUEが記憶されている曲が再生されているときは[**CUE CALL**]モードが表示されます。

2 [MODE]エリアをタッチしてDANCE機能のモードを切り替えます。
タッチするごとに、モードの種類が順番に切り替わります。

[**CUE CALL**]モード	記憶させたCUEポイントから再生を開始できます。
[**CUE MEMORY**]モード	CUEを記憶させることができます。
[**TEMPO**]モード	再生速度を設定することができます。

❖ DANCE CUE機能

CUEを記憶させる

1 [MODE]エリアをタッチして[CUE MEMORY]モードに切り替えます。

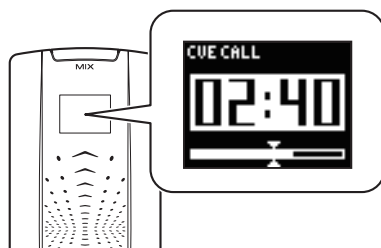
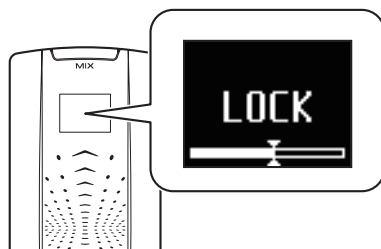
2 曲の途中、CUEを記憶させたいポイントで[MIX]ボタンを押します。

CUEが記憶され、[**CUE CALL**]モードに切り替わります。

- CUEポイントは、ひとつの曲に1ヶ所のみ記憶できます。
- CUEは曲ごとに記憶させることができます。
- 電源を切ってもCUEは記憶されています。
- STEEZ PORTABLEライブラリと同期させると、CUEはリセットされます。

記憶させたCUEから再生する

1 [MODE]エリアをタッチして[CUE CALL]モードに切り替えます。

2 [MIX]ボタンを押します。

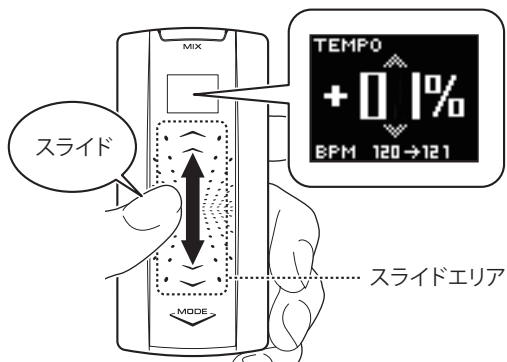
記憶されているCUEポイントから再生を開始します。

[**CUE CALL**]モードのとき、CUEポイントから再生を開始したときや、 [**MIX**]ボタンを2秒以上長押しすると、誤動作を防止するため[**MIX**]ボタンやスライドエリアがＬＯＣＫされます。

ＬＯＣＫを解除するにはスライドエリアをタッチしたまま上にスライドさせます。ＬＯＣＫ中に、記憶させたCUEポイントから再生させたい場合には[**MIX**]ボタンをダブルクリックします。

❖ マスターテンポ機能（再生速度を設定する）

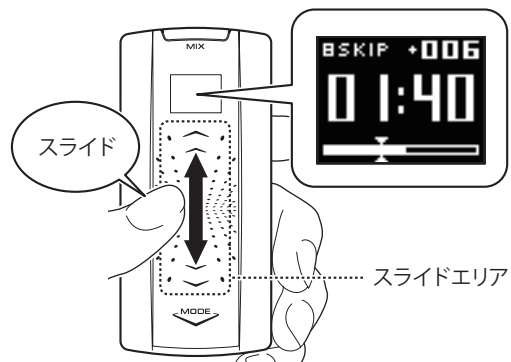
1 [MODE]エリアをタッチして[TEMPO]モードに切り替えます。

2 スライドエリアをタッチしたまま上にスライドすると再生速度が上がり、下にスライドすると再生速度が下がります。

3 設定したいテンポで[MIX]ボタンを押します。

テンポが設定され、[**CUE CALL**]モードに切り替わります。

❖ 8 SKIP機能

[**CUE MEMORY**]モード、[**CUE CALL**]モードで、早送りや巻き戻しができます。

- スライドエリアをタッチしたまま上にスライドすると早送り、下にスライドすると巻き戻すことができます。

- スライドエリアをタッチしたまま上に短くスライドさせると、曲を聞きながら早送りできます。
- スライドエリアをタッチしたまま上下に長くスライドさせると、1エイト（8拍）単位で早送りや巻き戻しができます。

❖ DANCE機能を終了するには

- [MODE]エリアを長くタッチします。

[**NONSTOP MIX**]が表示されるまで、[**MODE**]エリアをタッチし続けてください。

その他

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、下記の項目を確認してください。それでも正常に動作しないときは、http://pioneer.jp/support/ をご覧ください。

本機の操作

こんなときは	対応のしかた
再生中や操作中に動かなくなった。	[⏻ON/OFF]ボタンを5秒以上押し続けて、強制的に電源をオフにしてください。
[MODE]エリアをタッチしても、NONSTOP MIX／TEMPO SEARCH／PLAYLIST／TITLE LISTモードに切り替わりません。	SLIDE EFFECTORモードになっていませんか？ 画面左上に[EFFECT]が表示されているときは、SLIDE EFFECTORモードの状態です。NONSTOP MIX／TEMPO SEARCH／PLAYLIST／TITLE LISTモードに切り替えるには、SLIDE EFFECTORモードを終了してください。 ➡ 12ページ の「SLIDE EFFECTORモードを終了するには」
[MODE]エリアをくり返しタッチしても、TITLE LISTモードに切り替わりません。	STEEZ PORTABLEのファームウェアは最新ですか？ 古いバージョンには、TITLE LISTモードがない場合があります。ファームウェアを更新してください。 ➡ 15ページ の「ファームウェアの更新について」

ファームウェアの更新について

本機のファームウェアの更新は、MIXTRAXからオンラインで行うことができます。ファームウェアの更新方法について、詳しくはMIXTRAXのオンラインマニュアルをご覧ください。
MIXTRAXのオンラインマニュアルは、下記のサイトで閲覧できます。
http://www.mixtraxnet.com/

再生できる音楽ファイル

本機で再生可能な音楽ファイルは以下のとおりです。

種別	拡張子	ストリーム	サンプリング周波数	ビットレート
MP3	.mp3	MPEG-1 Audio Layer3	44.1 kHz	[CBR] 32, 40, 48, 56, 64, 80, 96, 112, 128, 160, 192, 224, 256, 320 kbps [VBR] 8 kbps ～ 320 kbps
		MPEG-2 Audio Layer3	44.1 kHz	[CBR] 8, 16, 24, 32, 40, 48, 56, 64, 80, 96, 112, 128, 144, 160 kbps [VBR] 8 kbps ～ 320 kbps
WMA	.wma	WMA7/7.1/8/9 （WMA9 Pro やロスレスコーディングには対応していません）	44.1 kHz	[CBR] 48, 64, 80, 96, 128, 160, 192, 256, 320 kbps [VBR] 48 kbps ～ 384 kbps
AAC	.aac, .m4a	MPEG-4 AAC LC （アップルロスレスコーディングには対応していません）	44.1 kHz	[CBR] 16, 20, 24, 28, 32, 40, 48, 56, 64, 80, 96, 112, 128, 160, 192, 224, 256, 320 kbps [VBR] 16, 20, 24, 28, 32, 40, 48, 56, 64, 80, 96, 112, 128, 160, 192, 224, 256, 320 kbps
WAV	.wav	LPCM	44.1 kHz	

- 著作権保護のかかった音楽ファイルは再生できません。
- 本機が対応している形式のファイルでも再生できないことがあります。
- MPEG Layer-3音声復号化技術は、Fraunhofer IISおよびThomson multimediaからライセンスされています。

商標および登録商標について

- Windows® は米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Pioneerはパイオニア株式会社の登録商標です。
- MIXTRAXはパイオニア株式会社の商標です。
- その他記載されている会社名および製品名等は、各社の登録商標または商標です。

充電式電池リサイクルご協力のお願い

本製品には、リサイクル可能なリチウムイオン蓄電池が内蔵されています。本製品を廃棄する際は、本紙の手順でリチウムイオン蓄電池を取り出してください。

⚠ 危険

[内蔵のリチウムイオン蓄電池]
液もれ、発熱、発火、破裂などの原因となりますので、必ず守ってください。

- 火の中に入れたり、加熱したりしないでください。
- 分解や改造はしないでください。
- 投げたり、ハンマーなどで叩いたり、釘などを打ち込んだりしないでください。
- ストーブのそば、車の中など、高温の場所で使用したり放置しないでください。
- 万一液漏れして、液が目に入ったときは、こすらずにすぐにきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。目に傷害を与える恐れがあります。
- 水や海水に浸けたり、ぬらしたりしないでください。
- 電源コンセントや自動車のシガーライタープラグなどに直接接続しないでください。
- 本機のリチウムイオン蓄電池を他の機器に使用しないでください。
- 液漏れしたリチウムイオン蓄電池に直接手を触れないでください。漏れた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

⚠ 警告

[内蔵のリチウムイオン蓄電池]

電子レンジや高圧容器の中に入れないでください。発熱、破裂、発火の原因となります。

液漏れを起こしたリチウムイオン蓄電池を火のそばに置かないでください。発熱、破裂、発火の原因となります。

⚠ 注意

[内蔵のリチウムイオン蓄電池]

火や水の中に入れないでください。リチウムイオン蓄電池の破裂、液漏れにより、火災、怪我の原因となります。

事故防止のため、リチウムイオン蓄電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。万一お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

リチウムイオン蓄電池から漏れた液が皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。そのままにしておくと皮膚がかぶれたりする原因となります。

電池の取り外し方

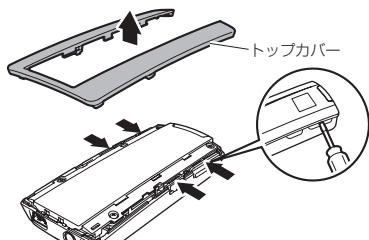
準備

この作業には以下の工具類が必要になります。作業を始める前にあらかじめ準備しておいてください。

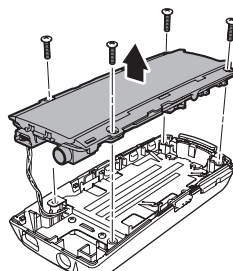
・精密マイナスドライバー　・精密プラスドライバー　・粘着テープ

ご注意

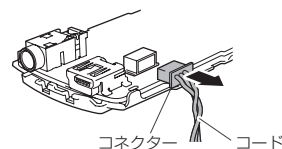
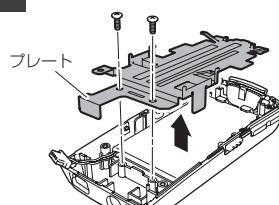
- この「充電式電池リサイクルご協力のお願い」は、製品廃棄時に内蔵のリチウムイオン蓄電池を取り出していただくことを目的としています。お客様が製品を開けた時点で、本機の保証は無効となります。
- ショート防止のため、内蔵のリチウムイオン蓄電池は十分に使い切ってから取り出してください。電源が入らなくなった時点でも残量が少しあります。そのまま数日間放置してからリチウムイオン蓄電池を取り出すことをお勧めします。

1 本体とトップカバーのすき間（矢印 4 カ所）に精密マイナスドライバーを挿し込んで、トップカバーを外す

ポイント

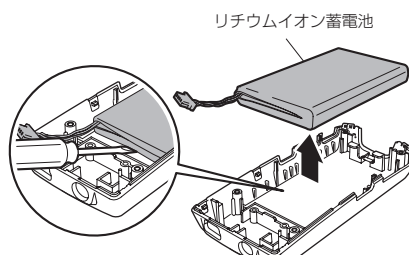
- 精密マイナスドライバーでケガをしないようにご注意ください。
- トップカバーは、ツメのほか両面粘着テープで本体に固定されています。外しにくいので、ケガをしないようにご注意ください。

2 ネジ 4 本を外し、カバーと基板を取り外す

ポイント

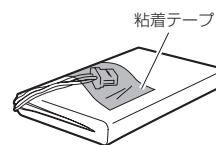
- ネジは、精密プラスドライバーで外します。

3 リチウムイオン蓄電池のコネクターを、基板から外す

4 ネジ 2 本を外し、プレートを取り外す

ポイント

- ネジは、精密プラスドライバーで外します。

5 リチウムイオン蓄電池を取り外す

ポイント

- リチウムイオン蓄電池を取り外す際、コネクターおよびコードは引っ張らないでください。
- 精密マイナスドライバーを本体とのすき間に入れて、リチウムイオン蓄電池を取り外します。その際、精密マイナスドライバーでリチウムイオン蓄電池にキズを付けないようにご注意ください。
- 精密マイナスドライバーでケガをしないようにご注意ください。
- リチウムイオン蓄電池は、ツメのほか両面粘着テープで本体に固定されています。外しにくいので、ケガをしないようにご注意ください。

6 粘着テープを使って、リチウムイオン蓄電池にコネクターを貼り付ける

ポイント

- ショートを防ぐため、コネクター全体をテープで覆って、リチウムイオン蓄電池に貼り付けます。

ご注意

- 不要になったリチウムイオン蓄電池は、下記の注意事項を守ってリサイクル協力店の充電式電池リサイクル BOX に入れてください。
  - ・電池のビニールカバー（被服・チューブなど）をはがさないでください。
  - ・電池のコードやコネクターは切断しないでください。
  - ・電池を分解しないでください。
  - ・電池の金属端子が露出した場合は、ビニールテープなどを貼って絶縁してください。

Li-ion

- リサイクル協力店については、一般社団法人 JBRC ホームページをご覧ください。
http://www.jbrc.com
- リチウムイオン蓄電池以外の部品を廃棄する際は、自治体の指示に従ってください。

仕様

本体

メモリー容量（ユーザー使用可能容量）.......4 GB（3.65 GB）
ディスプレイ.......OEL 64ピクセル×48ピクセル、13.42 mm×10.06 mm、発光色ブルー
インターフェース.......静電容量タッチパネルおよびボタン
電池.......内蔵リチウムイオン電池
最大記録曲数（MP3 128 kbps 4分）.......約800曲
再生可能音声形式.......MP3、WMA、AAC、WAV
充電時間.......3時間
連続再生可能時間.......NonStopMixPlay 10時間
最大外形寸法.......39.8 mm（幅）×86.8 mm（高さ）×15.5 mm（奥行）
質量.......55 g
入出力端子/インターフェース.......Ø3.5ステレオヘッドホン端子、MINI USB B端子　Hi-speed USB（USB 2.0）
定格出力.......280 mV＋280 mV（16 Ω）
周波数特性.......20 Hz～20 kHz
動作温度.......5 ℃～35 ℃

付属品

ステレオヘッドホン.......1
USBケーブル（1 m）.......1
イヤホンチップ（L/M/S/XS）.......各2
QUICK START GUIDE.......1
ご使用の前に（重要）.......1

付属ステレオヘッドホン

周波数特性.......20 Hz～20 kHz
インピーダンス.......16 Ω
本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

サポートページのご案内

製品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口については、下記に記載するURLをご覧ください。

http://pioneer.jp/support/

製品の詳細な取扱説明書やソフトウェアの情報など、お客様のお役に立てる最新のサービスを提供しております。

保証とアフターサービス

保証期間

保証期間はご購入日から１年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後６年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証期間中は

ご使用上の注意に従った使用状態で保証期間内に故障した場合は、無償修理致します。その際に、お買い上げの販売店へ製品とお買い上げの領収書（またはレシート）を必ずご持参ください。
なお、この製品は、一般家庭用として作られたものです。業務用途で使用した場合は、保証期間の故障でも有償修理を承ります。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

修理を依頼されるとき

修理をご依頼される場合は、商品についての上記サポートページを一度ご覧になり、故障かどうかをご確認ください。

パイオニア株式会社　〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

<LPJ1001-C>